

「みんなで考えよう!! 明日のエネルギーと原子力」

九州経済連合会と日本原子力学会九州支部は、脱炭素電源としての原子力発電の役割と期待が高まる次世代炉の開発状況、そして、夏場・冬場の電力需給ひっ迫が常態化している中で、電力安定供給に向けた課題とカーボンニュートラル実現に向けたイノベーションなどについて、理解を深めていただくための講演会を企画しました。

この分野に高い見識をお持ちのお二人にわかりやすく講演いただきますので、ぜひご参加ください。

と き:2022年10月27日(木) 13時30分開会(13時開場)

ところ:電気ビル共創館3階 カンファレンスA(福岡市中央区渡辺通2-1-82)

定 員:110名(定員になり次第締め切らせていただきます)

入場料:“無料”

第1部 13:40～15:10



【講 師】奈良林 直 氏 東京工業大学 科学技術創成研究院 特任教授

【テ — マ】カーボンニュートラルにおける原子力の役割と次世代炉への期待

【講演要旨】カーボンニュートラルに向けた取組が加速している中で、脱炭素化電源としての原子力発電が果たす役割や課題、各国で期待が高まっている次世代炉への取組状況などについて講演します。

第2部 15:25～16:55



【講 師】浅野 浩志 氏 (一財)電力中央研究所 研究アドバイザー

【テ — マ】電力システムの安定供給の課題とカーボンニュートラルに向けたイノベーション

【講演要旨】電力システム改革と脱炭素化政策が進む中で、重要な社会インフラである電力の安定供給に向けた課題、カーボンニュートラル実現に向けたイノベーションの重要性などについて講演します。

◆お申込み/次のアドレスからお申込みください。

<https://ssl.q-enecon.org/koen/form.php>



◆主 催/(一社)九州経済連合会 九州エネルギー問題懇話会 (一社)日本原子力学会九州支部

◆後 援/福岡県教育委員会、福岡市教育委員会、福岡経済同友会エネルギー・環境委員会

お問い合わせ先

〒810-0004 福岡市中央区渡辺通2丁目1番82号 電気ビル共創館6階

(一社)九州経済連合会 九州エネルギー問題懇話会「エネルギー講演会」係

TEL:092-714-2318 FAX:092-714-2678

本講演会は、参加者数を会場の収容人数の3分の2以下とし、消毒、検温など新型コロナウイルス感染防止対策を実施したうえで開催いたします。